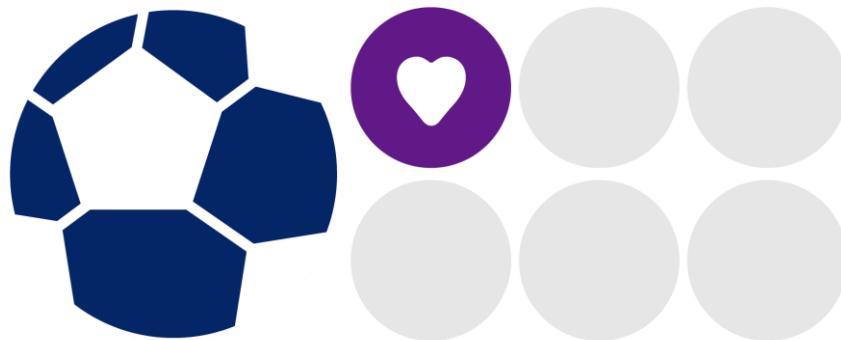


特定非営利活動法人ぴいかあぶう（福島県郡山市）

■ 賛同するテーマ



JFA グラスルーツ推進 賛同パートナー

■ 団体の理念・ビジョン・方針

キーワードは

〈地域・子ども・安心して暮らせる街〉

広く地域に根ざし、障がいの有無に関わらず、次世代を担う子ども達の社会参加や居場所づくりなど、当たり前の権利を守ることで、誰もが安心して暮らせる街づくりを目指す。

■ 主な活動内容

学童保育、放課後等デイサービス、児童発達支援、保育所等訪問支援、サッカースクール、スポーツ教室など。

■ 私たちのグラスルーツ宣言

私たちは『社会課題の取り組み』の考え方を大切に、子ども達がグラスルーツサッカーを楽しんで活動することで、サッカーの素晴らしさをもっと多くの方々に発信していきます。

■ 上記宣言を具現化するための活動内容

近年発達に障がいのある子どもが増え、コミュニケーションが苦手な特性から、地域のクラブチーム、スポ少に入会しても、周囲の理解を得られず、ドロップアウト（いじめや仲間外れ、集団行動不適應など）していくお子さんと非常に多く出会います。私達が持つ専門性を活かし、彼らが安心してサッカーに取り組み、継続できる環境づくりを目指します。サッカースクールを通して、体を動かす楽しさを知ること、自信を持つこと、仲間づくり、保護者同士のコミュニティの形成、そして震災後の福島県の子どもの体力向上、活動の場の確保を目的に取り組んでいます。

5年目の活動となる私達のスクール、チームは「補欠もゼロ」です。「障がい者サッカー」として捉えることもできます。「女子サッカー」女の子も多数参加していますが、全てを含んで特別視せず、あえて「社会課題の取り組み」というスタンスで活動していきたいと思えます。

■ 活動報告

[団体ホームページはこちら](#)